



こんにちは  
は

# 村田 けい子

2019.  
7. 5  
No. 2  
09

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。 090-  
090-3411 立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎026

街角から

## ホップステイで小金井市の中学生に、田舎の良さを 味わってもらおう。スギナを根こそぎ退治大作戦に汗



農作業体験では草退治に挑戦してもらいました。手で、上に出ているスギナをむしっただけではなく、根こそぎ退治しないと、また出てくるんだよと説明。スギナの根っこが30cm以上もあって、どこからでも顔をだすし、ぶとさも感じてもらいました。農業も草との闘いが半端ないことを感じたようでした。

ピンチヒッターで、急きょホップステイを受け入れ、都市部の中学生に農村の良さと大変さもちよっぴり体験してもらいました。

まず、やってもらったのが、イチゴの摘み取り体験とネギ畑のスギナ退治。いちごも最後で僅かばかり残っていたものを収穫してもらい、お昼のデザートでヨーグルトと一緒に提供。「アマ〜イ」と大好評。

おやつの中には、わが家の庭梅(ユスラ梅)を出して、「自分で木からとってお土産にしているよ」というと、争って採ってお土産に。「サクランボみたい」というのが感想でした。またクラッカーに私の手作りジャム、イチゴ・房スグリ・ブルーベリー・プルーンそして山で採ってきた黄色いキイチゴ。5種類のジャムを出して「お好きにどうぞ」。キイチゴが大人気でした。



方解石を実際に割ってもらい、どんなに小さくなくても、平行四辺形に割れる性質を確認してもらった。自然の不思議さに関心を持ってもらうと嬉しい。

お茶しながら、遅霜でリンゴやブドウの柔らかい芽や実がやられた事、ひょうが降って売り物にならないところもあったことなど自然相手の厳しさや、完熟のトマト、旬のキュウリなどは本当においしいこと。自分で育てた作物は形が歪(いびつ)でも大切に、漬物など様々加工し無駄なく使い切る事、

春は山菜取り、夏は魚釣り、秋はキノコ採り、冬はわら細工・手芸など手仕事。スキー、温泉もあるよと自然とともに生きる楽しさもお話しました。大人になっても立科へ来てねとPRもしました。午後は神社まで散歩。ぴよんぴよん出てくるカエルに大興奮だったそうです。お土産に工芸作家のTさんが、みんなにつるしの金魚をくださいました。良い思い出と勉強になったかな。

いつも何の気なしに食べている食物が、こうした農家のみなさんの苦労の上に成り立っていること、苦労ばかりでなく、育てる喜び、収穫の喜びもあり、農業の大切さ・楽しさを感じてほしいと思います。



ユスラウメとジャムが好評だったおやつ時間。

「田舎っていいね！」とってもらえました。今度は家族でぜひ訪れてほしいものです。



## 新型襟巻トカゲ？

ブドウの葉の真ん中に鎮座しているカエル君。新型のエリマキトカゲのようではありませんか。両生類ですが爬虫類のような面構えで迫力

満点。雨の多いこの季節は良い季節。葉っぱを食べにやってくる昆虫をここに座ってじっと待っているのかな？

ブドウの葉は美味しいらしくコガネムシがうじゃうじゃ取り付いて、あっという間に穴だらけ。カエルが睨みを聞かせて追い払ってくれるといいのですが、カエル君の活躍が期待されます。

今週の  
パチリ